


平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号   | 事業名                    | 新規・継続 | 開始年度   | 所管課   |
|------|------------------------|-------|--------|-------|
| VI-3 | 中原区民多摩川ロードレース「マイペース大会」 | 継続    | 昭和48年度 | 地域振興課 |

1 事業概要

|        |   |                     |   |                  |      |                    |
|--------|---|---------------------|---|------------------|------|--------------------|
| 事業実施主体 | 中原区民多摩川ロードレース「マイペース大会」実行委員会   |                     | 対象者   | 区内在住の小学生高学年以上の男女 |      | ■当初予定事業<br>□緊急対応事業 |
| 事業形態   | □直営 □部委託 ■全部委託<br>□その他( )   |                     | 関連事業局・事業内容  | なし               |      |                    |
| 目的及び内容 | 多くの区民に親しまれている「ランニング」を通じて、健康ランニングの普及と区民の健康増進を図ることを目的とする。<br>小学生高学年男女3kmの部、中学生以上5kmの部、中学生以上10kmの部以上の3部門を多摩川ハーフマラソンコースで開催。 |                     |   |                  |      |                    |
| 予算額    | 450,000(円)  | 決算額                 | 450,000(円)  | 不用額※             | 0(円) |                    |
| ※不用の理由 |   |                     |   |                  |      |                    |
| 結果・成果  | 【事業実施状況・成果物などの写真等】<br>                |                     | 大会当日は、644名(昨年642名)の区民が参加し、区民の健康増進に資することができた。この大会を目標にしているリピーターも多く、また近年のランニング人気の高まりも受けて、今年度も多くの区民が集まり活気のある大会となった。 |                  |      |                    |
|        | 実施時期<br>(開催日/回数等)   | 平成22年11月<br>(年1回開催) | 参加人数等   | 644名             |      |                    |

2 事業評価

|   |
|---|
| 評価の結果と理由(緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)   |
| <p>昭和48年から続いているこの大会は、恒例の大会となっており毎年参加している区民も多く、安全面の観点から、21年度から参加者を区内在住者限定(在勤者は除く)としたものの、それでもなお参加者数は毎年増加している。</p> <p>とりわけ、近年は健康に対する関心も高く、その中で健康増進スポーツとして多くの区民に親しまれている「ランニング」を題材としているため、参加者にはこの大会を目標としている人も多い。小学生を含め一般参加者も増えていることから、今後も健康スポーツの発展には重要な事業といえる。</p> |

3 事業の方向性

| 次年度以降の事業計画  | 現在までの成果・具体的な展開方針   | 優先度 |
|---|--|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続<br><input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する<br><input type="checkbox"/> 現状どおり<br><input type="checkbox"/> 終了する | <p>参加者に対してサービス過大という指摘があり、配布物の見直しを行うと同時に、参加者にも何らかの負担を持たせることで受益者負担の考えを導入する。運営についても、協力団体同士での連携に不十分な面があるため、事前及び当日に打合せの機会を今年度以上に用意する。</p> | B   |

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

|                          |
|--------------------------|
| 長い歴史をもっており、今後も継続してもらいたい。 |
|--------------------------|

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号   | 事業名            | 新規・継続 | 開始年度  | 所管課   |
|------|----------------|-------|-------|-------|
| VI-4 | 中原区青少年吹奏楽コンサート | 継続    | 平成2年度 | 地域振興課 |

1 事業概要

|        |   |     |  |                              |                    |
|--------|---|-----|--|------------------------------|--------------------|
| 事業実施主体 | 中原区青少年吹奏楽コンサート<br>実行委員会   |     | 対象者  | 中原区内全中学校・高等学校<br>吹奏楽部、ゲストバンド | ■当初予定事業<br>□緊急対応事業 |
| 事業形態   | □直営 □部委託 ■全部委託<br>□その他( )   |     | 関連事業局<br>・事業内容   |                              |                    |
| 目的及び内容 | 音楽を通じ、情操豊かで創造性溢れる青少年の育成を図り、校外生活の善導に資するとともに、文化の薫り高いまちづくりを推進することを目的に、区民との協働により、中原区内の全中学校・高等学校吹奏楽部を対象とした吹奏楽コンサートを開催。 |     |  |                              |                    |
| 予算額    | 2,100,000 (円)   | 決算額 | 1,837,386 (円)  | 不用額※                         | 262,614 (円)        |
| ※不用の理由 |   |     |  |                              |                    |
| 結果・成果  | 【事業実施状況・成果物などの写真等】<br>          |     | 演奏はもちろんのこと、衣装・振付けなどにおいても各校それぞれが個性を活かした演奏を披露し、観客である区民・生徒の家族・音楽ファンの目を楽しませた。とくに、各校有志の生徒による合同演奏では、20周年を記念し「なかはらの歌」を演奏。会場を盛り上げた。<br>当日は、舞台転換・場内整理・入口での案内など、実行委員が生徒に指示をしながら運営をし、演奏者としてコンクール等に参加する機会が多い生徒達に、主催者として地域イベントの運営を体験する社会勉強の機会を提供することができた。 |                              |                    |
|        | (区内6校有志による合同演奏)   |     | 実施時期<br>(開催日/回数等)  | 11/3 (水・祝)                   | 参加<br>人数等          |

2 事業評価

|   |
|---|
| 評価の結果と理由 (緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)  |
| <p>参加する生徒にとっては、他校の演奏やゲストバンドの演奏を聞くことが出来る貴重な機会であるとともに、特に合同演奏においては、学年を問わず他校の生徒と演奏を通じてのふれあいがあり、青少年の心身の成長を促進する機会を提供できている。</p> <p>また、本事業は区民にとって気軽に音楽を楽しめるイベントであるとともに、単なる音楽イベントではなく、音楽を通じ地域の青少年の成長する姿を見られるという点が、地域に対し青少年の健全育成を訴え、毎年客席が満席に近くなることから、区として本事業の集客力と必要性を感じる事業である。</p> <p>実行委員と生徒が一緒に運営を行う点も、青少年の健全育成という事業の目的にかなっており、実行委員会の手により社会体験の機会が提供される点で、地域におけるボランティア精神を養う貴重な機会だと評価できる。</p> |

3 事業の方向性

| 次年度以降の事業計画  | 現在までの成果・具体的な展開方針  | 優先度 |
|---|---|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続<br><input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する<br><input type="checkbox"/> 現状どおり<br><input type="checkbox"/> 終了する | 現状のまま充実した内容で継続し、企画・運営へのさらなる青少年の参加を図り、青少年が主体となり実施するコンサートへ近づくことで、青少年に対するさらなる体験機会の提供と、ひいては健全育成を推進する。 | B   |

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見


|                        |
|------------------------|
| 中学生、高校生の成長に役立っていると感じる。 |
|------------------------|

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号   | 事業名          | 新規・継続 | 開始年度  | 所管課   |
|------|--------------|-------|-------|-------|
| VI-5 | 中原区役所コンサート事業 | 継続    | 平成5年度 | 地域振興課 |

1 事業概要

|        |   |     |  |                                     |            |   |  |
|--------|---|-----|--|-------------------------------------|------------|---|--|
| 事業実施主体 | 中原区役所   |     | 対象者  | 区民                                  |            | <input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業<br><input type="checkbox"/> 緊急対応事業 |  |
| 事業形態   | <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託<br><input type="checkbox"/> その他 ( )    |     | 関連事業局  | 事業内容                                |            |   |  |
| 目的及び内容 | ランチタイムにクラシックやジャズ等の音楽を気軽に楽しんでもらい、親しまれる区役所を口指すとともに中原区内における音楽のまちづくりを推進する。<br>開催時には保育ボランティアによる幼児の一時保育を実施し、普段気軽にコンサート会場に足を運べない客層にも幅広く来場を呼びかける。 |     |  |                                     |            |   |  |
| 予算額    | 1,897,000 (円)   | 決算額 | 1,838,166 (円)  | 不用額※                                | 58,834 (円) |   |  |
| ※不用の理由 |   |     |  |                                     |            |   |  |
| 結果・成果  | 【事業実施状況・成果物などの写真等】<br>                                  |     | 5/18、6/22、7/17 (中原市民館)、10/21、12/14、2/26 の計6回開催。内1回は土曜日に中原市民館で実施し、平日に来場できない方にも音楽を楽しんでいただくことができるとともに、区役所事業を知ってもらう機会になった。<br>毎回300名前後の来場者があり、区役所を親しみのある場として捉えてもらうことができている。<br>また、ランチタイムコンサートとしては、中原区のみで保育を行っており、子育て中の親のリフレッシュの場ともなっている。 |                                     |            |   |  |
|        | 区役所コンサート  |     | 実施時期 (開催日/回数等)   | 5/18、6/22、7/17、10/21、12/14、2/26 計6回 | 参加人数等      | 各300名   |  |

2 事業評価

|   |
|---|
| 評価の結果と理由 (緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること)<br><br>区における、「音楽のまち・かわさき」事業として、区民に愛されている事業である。<br>毎回楽しみにしているリピーターも多いが、初めて来場する方もあり (約2割 (アンケート結果により))、多くの区民に本事業が周知されてきている。<br>子育て世代の多い中原区の特徴を活かし、コンサートを保育付きとしている点など評価が高い。 |
|---|

3 事業の方向性

| 次年度以降の事業計画  | 現在までの成果・具体的な展開方針   | 優先度 |
|---|--|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続<br><input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する<br><input type="checkbox"/> 現状どおり<br><input type="checkbox"/> 終了する | 来客者の声を元にさらに区民の要求に沿ったコンサートを提供できるようにアンケート等を的確に実施していく。新たな観客を増やすため、魅力あるプログラムの展開や、時間、場所の設定、市フランチイズオーケストラ東京交響楽団の活用を考えるなど、市の「音楽のまちづくり」の環を担える事業展開を考え、より幅広い区民に提供できるよう進める。 | B   |

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見


|  |
|--|
| 気軽に参加でき、楽しい時間を過ごすことができる事業である。楽しみにしている区民も多い事業である。 |
|--|

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号   | 事業名           | 新規・継続 | 開始年度   | 所管課   |
|------|---------------|-------|--------|-------|
| VI-6 | In Unity 開催事業 | 継続    | 平成11年度 | 地域振興課 |

1 事業概要

|        |  |                      |   |   |            |
|--------|--|----------------------|---|---|------------|
| 事業実施主体 | 中原区音楽ライブ実行委員会  | 対象者                  | 区 民   | <input checked="" type="checkbox"/> 当初予定事業<br><input type="checkbox"/> 緊急対応事業 |            |
| 事業形態   | <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託<br><input type="checkbox"/> その他 ( )   | 関連事業局<br>・事業内容       |   |   |            |
| 目的及び内容 | アマチュアバンドやダンスユニットが大舞台で日頃の活動の成果を発表し、音楽を通じて幅広い年齢層の人々が交流することを目的として区民の手作りによる音楽ライブを開催する。また、それにより「音楽のまち・かわさき」を推進する。<br>また、屋外でカフェの運営とあわせて中原区と関わりのあるミュージシャン等による音楽ライブを開催することで音楽を通じたまちづくりを行う。 |                      |   |   |            |
| 予算額    | 1,893,000 (円)  | 決算額                  | 1,852,215 (円)   | 不用額※  | 40,785 (円) |
| ※不用の理由 |  |                      |   |   |            |
| 結果・成果  | 【事業実施状況・成果物などの写真等】<br><br>In Unity2011 当日の様子   |                      | In Unity2011 のPRイベントを含めて、音楽をきっかけとした地域の憩いの場や賑わいの創出づくりのため、川崎信用金庫新城駅前支店、新丸子駅前でのオープンカフェを実施した。<br>また、In Unity2011 はホームページの掲載、マスコミへの宣伝、大人の集いでのPR、フラッグ・チラシの作成等全てを実行委員が行い、手作りの音楽ライブを開催した。 |   |            |
|        | 実施時期<br>(開催日/回数等)  | 本大会 1回<br>オープンカフェ 2回 | 参加<br>人数等   | 本大会<br>観覧約1,000名<br>参加18団体<br>オープンカフェ<br>参加6団体                                |            |

2 事業評価

|   |
|---|
| 評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）<br><br>In Unity2011 は、12 回目であり、市内でもよく知られた音楽ライブである。ダンスだけでなく歌、ソロによる演奏など、ほとんどの出演者が川崎市内で活躍している地域密着型の音楽ライブであり、そのような音楽ライブを若者中心の委員会が準備から企画、当日までの運営を自主的に行い、開催することができた。市民活動としては珍しい若い世代との協働という意味で有意義である。<br>また、区内の商店街や公共施設の特性を活かしたオープンカフェ等を行うことで、音楽をきっかけとした地域の憩いの場や賑わいを創出するだけでなく、その場に集まった人たちの世代間交流を図り、地域コミュニティの活性化にもつなげることもできた。 |
|---|

3 事業の方向性

| 次年度以降の事業計画  | 現在までの成果・具体的な展開方針  | 優先度 |
|---|---|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続<br><input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する<br><input type="checkbox"/> 現状どおり<br><input type="checkbox"/> 終了する | より地域に根ざし、世代間交流を図り音楽によるまちづくりを推進するため、In Unity だけでなく屋外でのオープンカフェ等をさらに展開していくことを検討する。 | B   |

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

|                                     |
|-------------------------------------|
| 音楽を通じた世代間交流に役立っている。さらなる広報も行ってもらいたい。 |
|-------------------------------------|

平成22年度 中原区協働推進事業 事業評価書

川崎市中原区役所

| 番号   | 事業名        | 新規・継続 | 開始年度   | 所管課   |
|------|------------|-------|--------|-------|
| VI-7 | 歴史シンポジウム事業 | 継続    | 平成15年度 | 地域振興課 |

1 事業概要

|        |   |                          |  |                          |       |
|--------|---|--------------------------|--|--------------------------|-------|
| 事業実施主体 | 特定非営利活動法人<br>日本伝統文化福祉振興協会   | 対象者                      | 区民   | ■当初予定事業<br>□緊急対応事業       |       |
| 事業形態   | <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託<br><input type="checkbox"/> その他( )                   | 関連事業局<br>・事業内容           |  |                          |       |
| 目的及び内容 | 郷土史研究者らと交えて中原街道を始めとする区内の歴史についてのシンポジウムを開催し、当時の生活や文化などの歴史を学ぶ機会を創出し、区民の郷土意識の醸成につながる事業を実施する。また、鷹狩りの実演などの屋外アトラクションを行い、時代考証的な企画も併せて実施することで、視覚的・体験的に楽しめる取組とする。 |                          |  |                          |       |
| 予算額    | 1,100,000 (円)   | 決算額                      | 1,100,000 (円)  | 不用額※                     | 0 (円) |
| ※不用の理由 |   |                          |  |                          |       |
| 結果・成果  | 【事業実施状況・成果物などの写真等】<br><br>(中原市民館での講演会)                                |                          | 中原市民館で「将軍の鷹狩りと中原地域」をテーマとして、村上直法政大学名誉教授による「徳川氏の関東入国と小杉御殿」、根崎光男法政大学大学院教授による「将軍の鷹狩りと人々の生活」の講演会を実施した。<br>また、等々力緑地の補助競技場を使い、屋外アトラクションとして鷹狩りの実演（放鷹術）を実施した。 |                          |       |
|        | 実施時期<br>(開催日/回数等)   | 5月21日(講演会)<br>5月22日(放鷹術) | 参加<br>人数等  | 約250人(講演会)<br>約300人(放鷹術) |       |

2 事業評価

評価の結果と理由（緊急対応事業の場合は緊急性・重要性についても触れること）

再開発地域を中心とした大型マンションの新たな住民に対して、中原街道やその他中原区に関わりのある歴史について関心を持ってもらい、郷土意識の醸成につなげることができる地域に密着した事業といえる。

鷹狩りの実演は、中原街道時代まつりに併せて実施することで、江戸時代の「将軍の鷹狩り」をイメージさせ、新たに区民になった人々への魅力発信や先人の歴史や街道筋の生い立ちに触れる機会となっている。

3 事業の方向性

| 次年度以降の事業計画  | 現在までの成果・具体的な展開方針  | 優先度 |
|---|---|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善の上継続<br><input type="checkbox"/> 終了を見越して継続する<br><input type="checkbox"/> 現状どおり<br><input type="checkbox"/> 終了する | 講演会については、地域の歴史に関する区民の関心が高く、毎回盛況である。大型マンションや駅に近い市民館を会場としたことで、参加しやすいものとなった。<br>鷹狩りの実演も、普段身近に見ることができないものなので関心が高い。時代まつりと併せた開催とすることで相乗効果を生んでいるが、時代まつり事業との線引きが不明確になってしまっているため主催者との調整が必要である。 | B   |

優先度が：A非常に高い、B高い、C高いとはいえない

※ 区民会議からの主な意見

地域の歴史を学んでもらう取り組みは大切である。